

北海道におけるMICE等誘致・開催の推進について

国土交通省北海道局
令和8年7月22日

参考1

国際会議等の北海道開催の推進について

平成20年7月4日
閣議了解

1. 本日閣議決定された「地球環境時代を先導する新たな北海道総合開発計画」においては、「アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現」を戦略的目標のひとつとして掲げ、北海道洞爺湖サミットの開催等を活用し、国際会議や国際的な規模で開催される行事の誘致を促進することとされている。

北海道では、サミットの開催を契機に、従来から進めてきた国際会議等の誘致の取組を強化することとしており、政府としても、新たな北海道総合開発計画を着実に推進する観点から、北海道による取組の強化に応じて今後必要な支援を行っていくこととする。なお、民間の国際会議等の北海道開催につき、民間にも協力を求めていくものとする。

2. 上記の必要な支援を行っていくために、各省庁連絡会議を設け、所要の調整を行うこととし、その庶務は国土交通省において処理する。

「他で代替できない北海道の価値」を最大化し、現下の国の課題解決を先導

食料安全保障

全国約24%の食料生産（カロリーベース）

生産量全国一の農畜産物・水産物

小麦、ばれいしょ、たまねぎ、生乳等
ホタテ、タラ、サケ・マス、ホッケ等

観光立国の再興

感染症拡大前の直近5年間で
来道外国人旅行者数 164万人増
（平成26年137万人⇒令和元年301万人）
都道府県魅力度 15年連続全国一

2050カーボンニュートラル

全国一の再生可能エネルギー賦存量

洋上風力、陸上風力、太陽光、
森林吸収、バイオマス、
ブルーカーボン、中小水力

北海道のポテンシャルを活かし、我が国の豊かな暮らしを支える

～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道～

主要施策

1. 食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展
2. 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり
3. 地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現
4. 地域の強みを活かした成長産業の形成
5. 自然共生社会・循環型社会の形成
6. 北方領土隣接地域及び国境周辺地域の振興
7. アイヌ文化の振興等

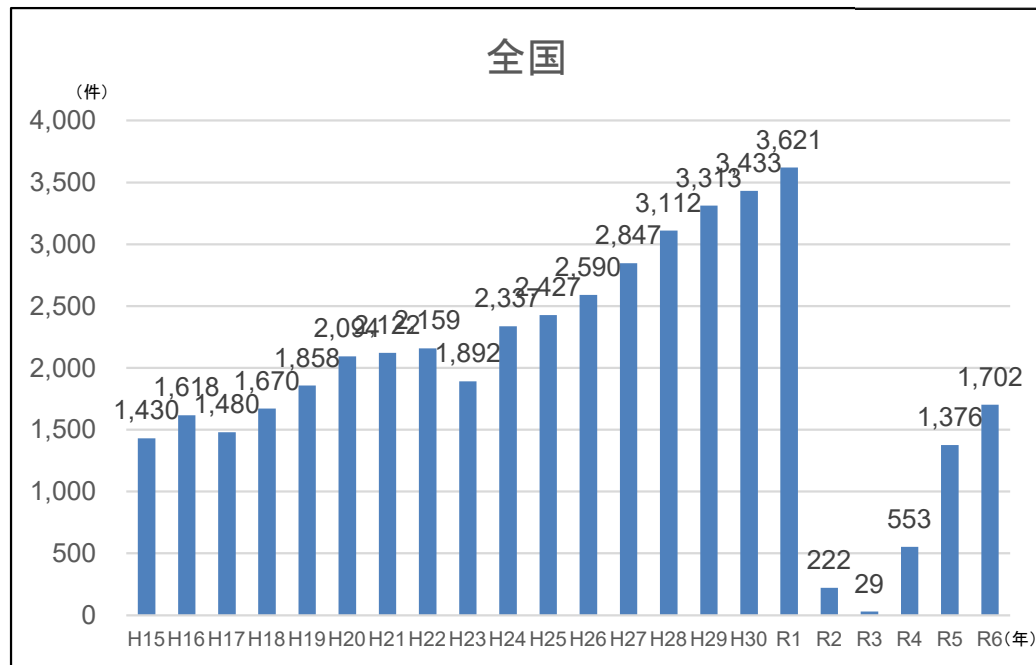
《主要施策の実現に向けた施策の基本的方向》

（1）世界市場に向けた新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上
〈重点的に取り組む施策〉

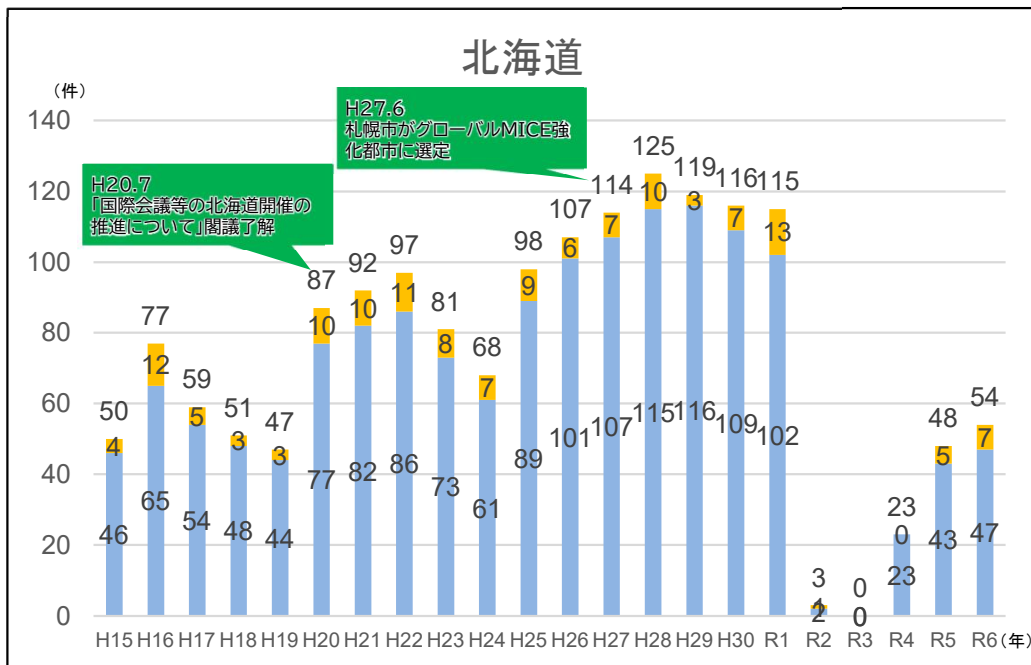
○北海道の優位性を活かしたMICE誘致・開催

- ・ 関係機関との連携による端境期の旅行需要創出に向けたMICEの活用
- ・ 地方部におけるMICE誘致・開催

○国際会議開催件数の推移（JNTO基準） 全国、北海道ともにコロナ禍前の約50%程度に留まる

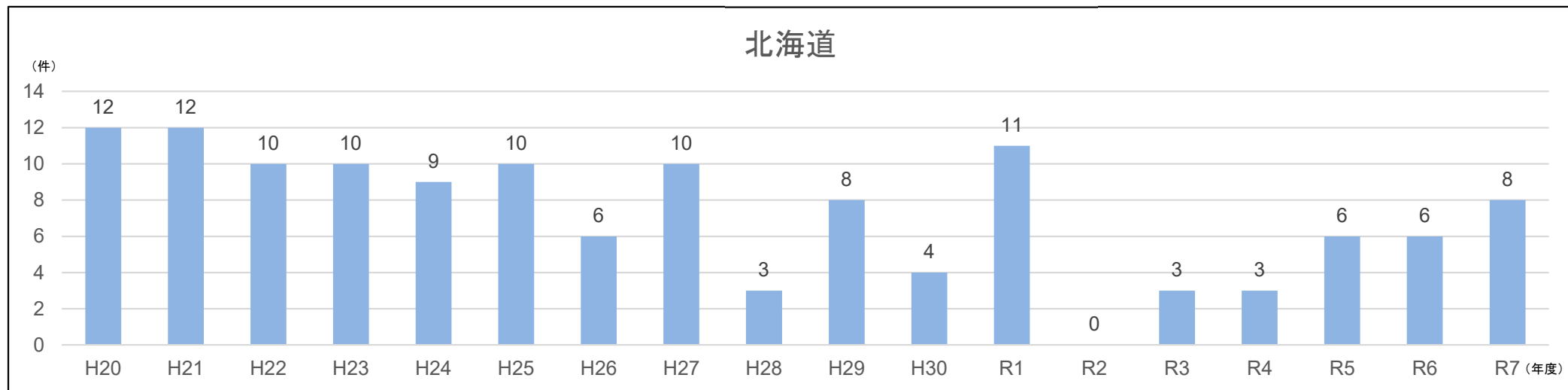


出典：日本政府観光局（JNTO）



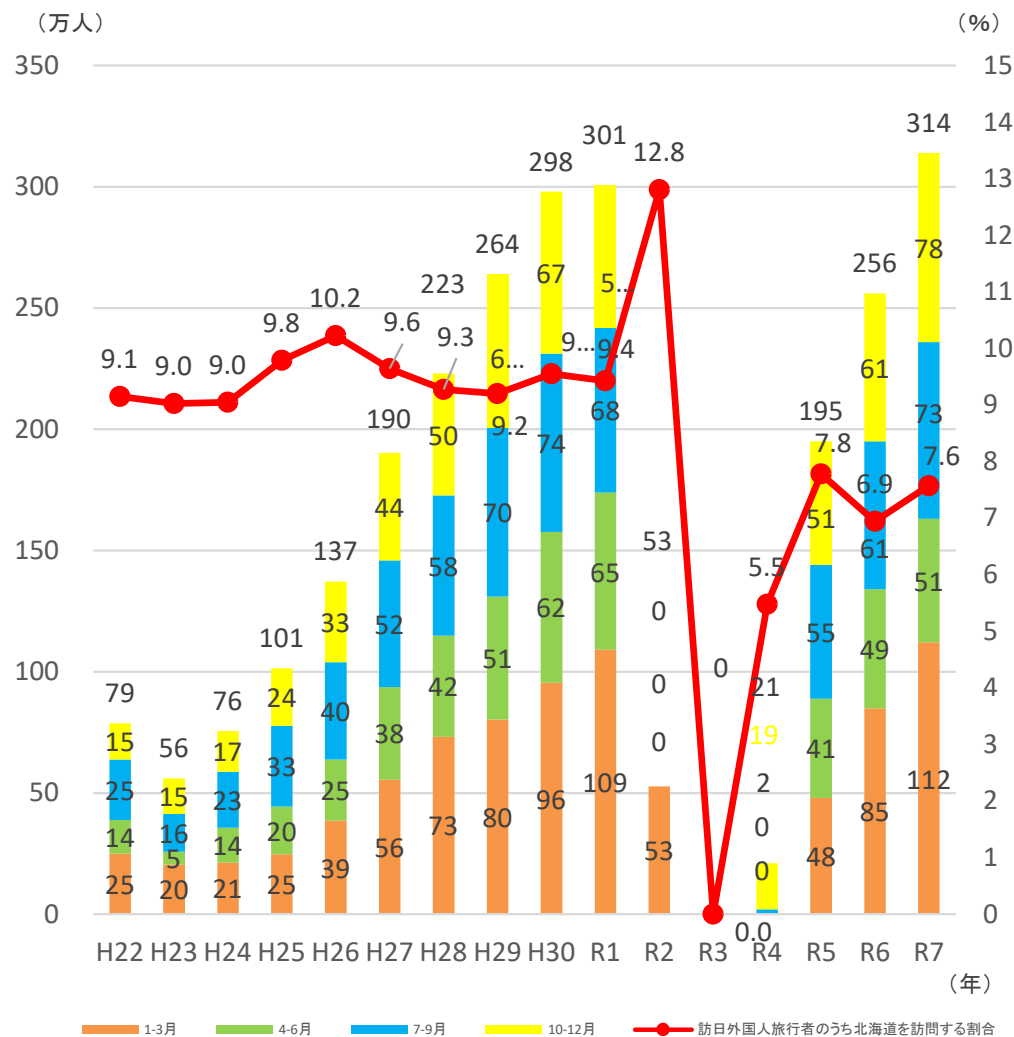
出典：日本政府観光局（JNTO）

○国の機関等による国際会議開催件数の推移 コロナ禍以降、回復傾向



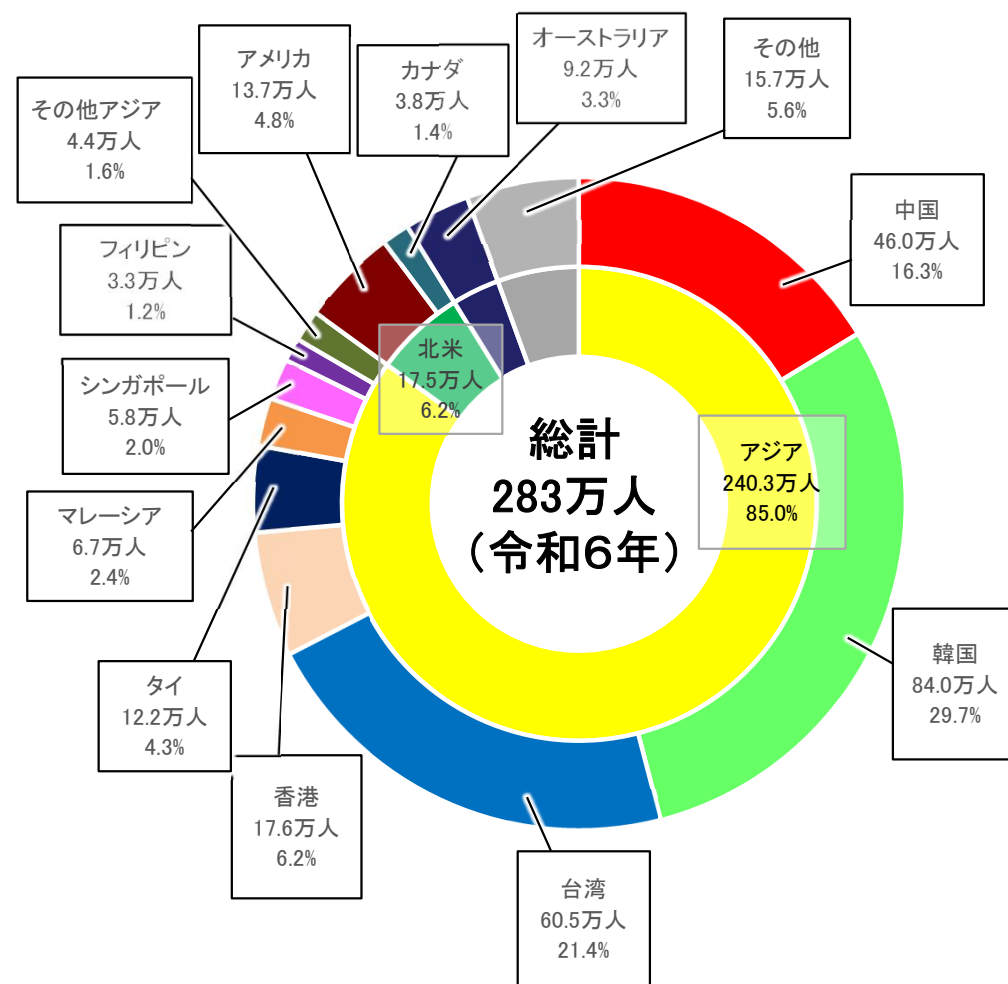
出典：北海道局調べ 3

訪日外国人来道者数の推移(暦年)



出典：日本政府観光局「訪日外客数」、
北海道「北海道観光入込客数調査報告書」から北海道局作成

来道外国人旅行者数の国・地域 別割合



出典：北海道「北海道観光入込客数調査報告書」から北海道局作成